

平成 29 年 2 月 23 日

柏市長 秋 山 浩 保 様

柏市行政改革推進委員会
会長 上 野 武

柏市公共施設等総合管理計画に対する意見について

第 8 期柏市行政改革推進委員会において検討を行ってきた柏市公共施設等総合管理計画について、本委員会として別紙のとおり意見を付しますので、本計画に基づく取組をはじめ、公共施設等のマネジメントを推進される際には、十分留意されるよう要望いたします。

「柏市公共施設等総合管理計画」に対する意見

1 「実効性の確保」について

本計画の実効性を確保するため、市長の強いリーダーシップの下、全庁的な推進体制を構築し、スピード感をもって計画に定める取組の効率的かつ効果的な推進に努められたい。

2 「市民との合意形成」について

公共施設等の見直しにあたっては、市民との合意形成が重要であることから、計画や進捗状況を適時に公表するなど、情報を開示するとともに、市民や施設利用者の意見を聞き、理解を得ながら、市民と協働した取組を進められたい。

3 「民間連携の推進」について

今後見込まれる人口減少やそれに伴う厳しい財政状況など、時代の変化に柔軟に対応するため、行政サービスのあり方を見直し、より積極的に民間連携の推進を図るべきと考える。特に、公共施設の機能再編にあたっては、民間施設の配置状況や民間事業者等の参入状況などの情報収集を行い、事業の民営化や民間施設の活用なども視野に入れて検討を進められたい。

なお、連携にあたっては、市内事業者等の育成にも留意されたい。

4 「個別施設計画の策定」について

柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」に基づく取組を着実に実行するために、速やかに個別施設計画の策定を進められたい。策定にあたっては、中長期にわたる施設のあり方を十分に検討し、財政負担の抑制と必要な機能の両立を図るとともに、地域的な視点からの検証も加え、市民にとって魅力ある施設整備に配慮されたい。